

DFL7161 階層 2 (BSS6 仕様) (Rev. 2.00)

受講者氏名		受講期間	
会社名		トレーナー	

<DFL7161 階層 2 (Rev. 3.00) >

項目 日付 受講者 トレーナー

..... 1 日目

1. 安全事項

- 1.1. メンテナンス時の安全事項を理解する _____
- 1.2. メンテナンス時に使用するインターロック機構を理解する _____

2. デバイスデータ関連画面

- 2.1. デバイスデータを操作する _____
- 2.2. デバイスデータを編集する _____
- 2.3. インデックスを測定する _____
- 2.4. アライメントデータを理解する _____
- 2.5. 洗浄データを理解する _____
- 2.6. プロセスコントロールテーブルを設定する _____
- 2.7. カーフチェックデータを設定する _____
- 2.8. カーフチェック時のエラーに対処する _____
- 2.9. コーティングデータを設定する _____

3. アライメントティーチ

- 3.1. アライメントティーチを実行する _____

..... 2 日目

4. オペレータメンテナンス

- 4.1. 機能データメンテナンス画面を設定する _____
- 4.2. 動作データメンテナンス画面を設定する _____
- 4.3. 共通洗浄データ画面を設定する _____
- 4.4. デバイスデータのセーブとロードを実行する _____
- 4.5. マシンデータのバックアップとリストアを実行する _____

5. マシンメンテナンス

- 5.1. フレームサイズを変更する _____
- 5.2. フォーカスメンテナンスを実行する _____

5.3.回転軸合わせを実行する _____

6. ログビューア

6.1. ログビューアを使用する _____

7. レーザメンテナンス

7.1. アッテネータ補正を実行する _____

7.2. レーザメンテナンスを実行する _____

..... 3 日目

8. エンジニアリングメンテナンス

8.1. 軸動作を行う _____

8.2. I/O チェックを行う _____

8.3. パスワードおよびユーザ設定データを設定する _____

9. 不定期メンテナンス

9.1. 圧力センサのしきい値を調整する _____

9.2. スピナ部二流体ノズルのユーティリティを調整する _____

10. 定期メンテナンス

10.1. 加工点ノズルメンテナンスを行う _____

10.2. チラーのレーザ冷却水を交換する _____

10.3. 真空エジェクタを清掃する _____

10.4. X 軸のグリスアップを行う _____

10.5. θ 軸センサアッシー部のグリスアップ (380° 回転仕様【特別付属品】) を行う _____

10.6. Y 軸のグリスアップを行う _____

10.7. プッシュプル軸のグリスアップを行う _____

10.8. フレームセンタリング軸のグリスアップを行う _____

..... 4 日目

11. 消耗品交換

11.1. エアークリーンユニットの消耗品を交換する _____

11.2. ハロゲンランプを交換する _____

11.3. アッパーアーム部パッドを交換する _____

11.4. ロアアーム部パッドを交換する _____

11.5. スピナ部ロールカバーを交換する _____

11.6. 顕微鏡 LED 照明を交換する _____

11.7. 真空エジェクタを交換する _____

11.8. エアーガンフィルタを交換する _____

11.9. チャックテーブルセンタリングを交換する _____

11.10. スピナテーブル O-リングを交換する _____

11.11. コータテーブル O-リングを交換する _____

12. コーティング部メンテナンス

- 12.1. 保護膜溶液を交換する _____
- 12.2. 溶液チャージを実行する _____
- 12.3. 配管クリーンを実行する _____
- 12.4. コータケースを清掃する _____
- 12.5. コーティング部ミストセパレータを清掃する _____

<オペレーションガイド「定期メンテナンス (PM) 手順書 (BSS6 仕様)」>

項目 **日付** **受講者** **トレーナー**

..... 5 日目

A. 重要安全事項

重要安全事項 _____

B. 7 日周期で行う保守・点検

- 1. スピナ部、およびコーティング部のメンテナンス _____
- 2. コーティング後の水滴残り確認 _____
- 3. 加工点ノズルメンテナンス (B03 ノズル) _____
- 4. レーザ出力と光路効率の確認 _____
- 5. フォーカスメンテナンスの実行 _____
- 6. Wide 焦点位置の確認 _____
- 7. Narrow 焦点位置の確認 _____
- 8. ヘアライン位置の確認 _____
- 9. パルス形状と熱レンズ効果の確認 _____
- 10. グルーピング能力チェック _____

C. 30 日周期で行う保守・点検

- 1. 二分岐ビームのインデックス&オフセット確認 _____
- 2. ビーム分岐バランス測定 _____
- 3. Wide 時のマスク位置確認 _____
- 4. パルス痕確認 (Wide Angle) _____

.....

各コースの研修対象者および研修目標について

コース名	研修対象者	研修目標
階層 1	<ul style="list-style-type: none"> 製品加工のために装置の操作を行う方 	操作に必要な用語を理解し、装置に設定済みのデータ呼び出して製品を加工するスキルを習得します
階層 2	<ul style="list-style-type: none"> 階層 1 コースを修了した（または修了相当の装置オペレーションスキルを習得済みの）方 装置のデータや機能設定を行う方 装置の定期的な保守作業を行う方 	<ul style="list-style-type: none"> 装置を稼働させるためのデータ作成および設定、機能設定するスキルを習得します 装置付属のメンテナンスマニュアルに記載されている定期保守項目・消耗品交換項目を、確実かつ安全に実施するスキルを習得します
階層 3	<ul style="list-style-type: none"> 階層 2 コースを修了した（または修了相当の装置メンテナンススキルを習得済みの）方 装置付属のメンテナンスマニュアルに記載されていないレベルの保全作業を行う方 	装置付属のメンテナンスマニュアルにないメンテナンス項目のうち、特殊な治工具を必要とせず、かつメーカーデータにアクセスする必要のない作業のスキルを習得します